

女性から選ばれる長野県を目指すリーダーの会

行動宣言

私は、多様なライフスタイルを尊重し、誰もが自分らしく暮らし、働き続けることのできる魅力ある長野県づくりに向けて、女性の職業生活における活躍を推進する以下の取組を行うことを宣言します。

自組織内における取組

ジェンダー平等の実現を日本社会にとって極めて優先順位の高い課題と捉え、能力や意欲のある者が性別にかかわらず登用される組織文化を作り上げます。そのためにまず、女性管理職の比率を来年度から30%に引き上げることを目指します。あわせて、男性職員が家庭内で家事や育児を分担することが当たり前となるよう、勤務時間の適正化や育児休業の取得拡大に取り組みます。

会のメンバー拡大に向けた取組

松本市役所が率先して女性の管理職登用や男性の育児休業取得に取り組み、女性にとっても男性にとっても、企業の人材確保や業績向上にとっても、ジェンダー平等の実現が大きなプラスになることを、目に見える形で示していきます。

令和5年9月14日

(企業・法人等名) 松本市

(役職) 市長

(氏名) 伊雲義尚